

「第47回 日本重症心身障害学会学術集会」 システム出展のお知らせ

療育支援機能が含まれた医療型障害児入所施設向け 『電子カルテシステム』を展示します

全国の医療型障害児入所施設『35施設』でご選定いただきました。
多くの実績で培われたノウハウを電子カルテの機能に組み込み、
最小構成のシステムから事業所全体を情報共有するシステムまで
ご計画にあわせた柔軟なシステム設計のご提案が可能です。

※ HOSPIシリーズは、一般・療養・精神科病院など 254件 の医療機関で稼働実績が御座います。

【展示会場】 T F Tホール (東京ファッションビルタウン西館・東館9階)

- ・ 2022年12月01日(木) ~ 02日(金)
- ・ 第47回日本重症心身障害学会学術集会 附設展示会場



展示ブースイメージ

【製品】 医療型障害児入所施設向けシステムソリューション

- ・ 電子カルテシステム
- ・ オーダリングシステム
- ・ 看護支援システム
- ・ 看護勤務表作成システム
- ・ 文書作成管理ソフト
- ・ フォーカスチャータリング
- ・ 在宅支援システム
- ・ 統合医療介護情報管理システム
- ・ 超重症児 準超重症児スコア
- ・ 利用者台帳 (医療 + 福祉) 機能
- ・ 短期入所管理機能
- ・ 経過記録 (生活記録) 機能
- ・ 抗てんかん薬 治療計画図
- ・ 医事会計システム (療育機能連携)
- ・ リハビリ総合実施計画書 (WeeFIM) 機能
- ・ 給食オーダー (経管栄養) 機能
- ・ 個別支援計画作成機能
- ・ セントラルモニタとのバイタル情報連携
- ・ 【NEW】小規模向けシステム構成プラン

【展示トピックス】

1. 『N:Spot』スマートフォン支援アプリ

スマホで簡単に入力ができる看護記録支援アプリ

- ・ 経過記録、ケア実施、静止画像と動画送信機能など



スマホアプリ機能

2. 『kanaVo』声をカルテ化するAIツール (kanata株式会社)

診察時の患者との会話を音声認識、AIにより要約され記録業務の効率化を支援します。

病棟ラウンド用 kanaVo mobileは、音声操作を組み合わせスマホを見ることなく活用可能です。

声をカルテ化するAIツール

kanaVo

「運用に合わせたシステム構築」を実現する医療情報トータルシステムです。

重症心身障害施設様は、医療・介護・福祉と多岐事業により構成されており、電子化するためには、ネットワークを安心・安全に構築する必要が御座います。

しかし、多くの施設様では、医療・介護・福祉に必要な利用情報を個々に管理されています。

HOSPIシリーズ電子カルテシステム「HOSPI-KARTE」では、様々な事業所で記録された情報を共有できる統合プラットフォームをご提供します。

また、システムのご検討で、専門のご担当者、あるいはシステム経験者が不在の場合でも、施設様の現状運用を確認し、基幹システム

から部門システムまで全体を見据えたシステムのご提案を行います。

私たちベネフィックスは、重症心身障害施設様への導入経験から、医療の臨床、介護及び福祉、そして情報システムの知識で最適なシステム・ソリューションを構築するパートナーとして強力にサポート致します。

システム検討から導入・運用・管理・保守まで病院様の『パートナー』としてサポート！

Total Solution

電子カルテシステム

紙カルテのイメージをシステムに反映させページをめくる感覚の操作で見読が可能。

また、表示条件を変更することで、過去比較及び部署毎の記録をわかりやすく表示します。

記録された内容は、医師・看護師・コメディカル等の色分けで表示され患者様に関わる全ての職員様の記録を情報共有することが可能です。

各種入力補助として「ペンタブレット」「音声認識入力」「医療辞書変換」の導入もできます。

オーダーリングシステム

オーダ発行での入力作業をサポートする画面設計となっており、たとえば処方オーダでは、よく使用する薬剤及び用法のボタンを自由に作成でき、キーボードの入力と検索をせずにマウスのクリック作業のみで完了させます。なお、禁忌・相互作用などの処方監査機能・添付文書照会機能も御座います。

オーダ種別は柔軟に選択することが可能で、各部門システムとの連携も可能です。

看護支援システム

1つの看護データベースで、患者情報を共有し、重複記録をできるだけ削減し看護業務の軽減を支援致します。

また、看護計画・ケア計画・看護実施入力・ADL/医療区分、さらには、勤務表作成・看護日誌など一連の看護業務をシステム化できます。

モバイルソリューション

手軽に持ち運べるスマートフォンや、タブレットは、場所を選ばず業務が行えます。

在宅ソリューション

訪問時に発生する様々な業務を簡素化でき、各記録を簡単操作で登録します。

統合医療介護情報システム

グループ間における医療・介護の情報を統合し情報共有が可能です。



療育支援機能

一般病院向け電子カルテシステムでは含まれていない機能がどうしても運用上必要になります。そのためHOSPIシリーズでは、医療情報と介護・福祉の情報を管理することが可能になり院内全体の電子化をサポートし情報共有をサポートします。

- ・利用者台帳（医療 + 福祉）機能
- ・リハビリ総合実施計画書機能
- ・短期入所管理機能
- ・給食オーダー（経管栄養）機能
- ・経過記録（生活記録）機能
- ・個別支援計画作成機能
- ・抗てんかん薬 治療計画図
- ・その他

【ご相談 お問い合わせフォーム】是非お気軽にお問い合わせ下さい。

- ・院内のシステム化について計画策定
- ・医療安全対策、院内業務の標準化へ見直し
- ・既存の医療機器あるいは新規購入予定の機器とのシステム連携仕様の確認
- ・社会福祉充実計画の中長期計画を見据えた医療介護情報連携の計画
- ・データ提出加算の算定に向けて必要な準備
- ・数年後の電子化に向けて院内勉強会の開催 など

※ Faxお問い合わせフォーム、あるいはE-mailで送信下さい。

お問い合わせフォーム：

日本光電グループのベネフィックスは、ITを通じて医療に貢献します。

～ Contribute Health Care through IT ～

株式会社ベネフィックス

I T 営業部 医療情報システム担当

FAX番号：03-3843-1777

E-Mail：bfsales@beneficks.com

20221107

日本光電グループ

株式会社ベネフィックス

ご施設名			
部署・役職		お名前	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

<input type="checkbox"/> 来場予約	<input type="checkbox"/> 相談問合せ	<input type="checkbox"/> 資料請求
<p>メッセージ内容：</p>		

お問い合わせいただきまして、ありがとうございました。

※ご記入いただきました個人情報は、受付管理業務、申込者様へのご連絡、今後のご案内等の
情報提供のみ使用致します。情報は厳重に管理し、弊社及び協力会社以外に漏洩または使用する
ことは御座いません。

株式会社ベネフィックス

☎ 03-3843-1717 事務局担当：菊池、紙屋